たしかな経営のあかし

# 福岡中央銀行

2017年 平成29年3月期版

ミニディスクロージャー誌 第96期 営業のご報告 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)



© Papriko, Ink.





### もくじ

ごあいさつ 当行の概要	Р	- 1
経営方針・中期経営計画	Р	2
Q&A(当行をより深く知っていただくために)		
Q平成29年3月期の業績はどうだったの?	Р	3
Q損益の状況は?	Р	5
Q自己資本比率はどのくらいなの?	Р	6
Q不良債権の状況は?	Р	7
Q財務諸表は?	Р	9
Q金融円滑化の取組み状況は?	Р	11
Q中小企業の経営改善のためにどのように取組んでいるの?	Р	12
Q 金融仲介機能の発揮のためにどのように取組んでいるの?	Р	13
Q地域の活性化のためにどのように取組んでいるの?		
(本業を通じた地域の活性化)	Р	14
(地域の皆さまの豊かなくらしのお手伝い)	Р	15
Q社会貢献にはどのように取組んでいるの?	Р	16
Q金融犯罪防止への取組みは?	Р	17
役員・株式のご案内	Р	18

### 当 行 の 概 要

創		$\frac{1}{\sqrt{2}}$	昭和26年6月
商		号	株式会社福岡中央銀行
			(THE FUKUOKA CHUO BANK, LTD.)
本月	吉所 在	地	福岡市中央区大名二丁目12番1号
資	本	金	25億円
預		金	4,625億円(譲渡性預金を含む)
貸	出	金	3,679億円
従	業	員	518名 (男性343名、女性175名)
店	舗	数	41店舗(本支店39・出張所2)
株	式 上	場	福岡証券取引所(昭和43年3月)

(平成29年3月31日現在)



ごあいさつ

皆さま方には、平素より私ども福岡中央銀行を格別に お引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

当行は福岡県内を営業地盤とし、地域社会とともに発展することを経営理念に掲げ、地域金融機関としての使命を果たすとともに、堅実経営のもと着実に業容を拡大してまいりました。

これもひとえに、皆さま方の永年にわたるご支援の 賜と心から感謝いたしております。

私ども福岡中央銀行は「この街でごいっしょに」の 精神のもと、地域の皆さまとのふれあいを大切に、さら に、地域になくてはならない銀行をめざして、役職員一 同、総力を結集してまいります。

今後とも一層のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、この「ミニディスクロージャー誌・第96期 営業のご報告」が皆さま方に、当行をより深くご理解いただくためのご参考になれば幸いに存じます。

### 平成29年6月

取締役頭取古村至朗

### 【経営方針】

当行は、「福岡県内を営業地盤に中小企業専門金融機関としての使命と役割に徹し、地域社会とともに発展する」ことを経営理念に掲げ、特に、中・小規模の企業・事業所と個人のお客さまを中心に中・小口取引に特化した営業活動を展開しております。

平成27年4月に3年間を計画期間とする「中期経 営計画 | をスタートさせ、長期ビジョンの実現に向け た取組みを推進しております。この「中期経営計画」 では、当行の強みを磨く期間として位置付け、その存 在意義をあらためて示すべく、表題を「行動の原点は、 中小企業専門金融機関上とし、副題には「これまでも、 そしてこれからも、地域になくてはならない福岡中央 銀行となるためにしを掲げております。また、経営理 念でもある「福岡県内を営業地盤に、中小企業専門金 融機関としての使命と役割に徹し、地域社会とともに 発展する | を長期ビジョンの目指すべき姿とし、具現 化するための取組みとして、「地元中小企業への貢献 を第一に考動し、地域と共に栄える」、「業務の改革に より、生産性を高め、収益力を強化する」、「人の改革 と強固なガバナンスにより、活力ある組織作りを行うし の3つの基本方針を定めております。

この「中期経営計画」における諸施策の着実な遂行により、今後とも地域の中小企業及び個人の皆様にとって、なくてはならない「この街でごいっしょに」の地域金融機関を目指し、役職員一致協力して努力してまいります。

### 【中期経営計画】

### 〈計画期間〉

平成27年4月から平成30年3月まで

### 〈基本方針〉

- 1. 地元中小企業への貢献を第一に考動し、地域と共に栄える
- 2. 業務の改革により、生産性を高め、収益力を強化する
- 3. 人の改革と強固なガバナンスにより、活力ある 組織作りを行う

### 〈主要施策〉

- 1. 中小企業の経営支援強化による融資拡大
- 2. 事業所取引先と店周エリアを核とした営業基盤の強化
- 3. 業務の合理化・効率化
- 4. 法人・個人双方に提案できる総合営業人材の育成
- 5. 経営管理態勢の充実



福岡中央銀行 本店



### 平成29年3月期の業績はどうだったの?



### おかげさまで、預金・預り資産ともに残高が増加しております。

### ■ 預金

(預金には譲渡性預金を含む)

預金残高は、前年同期比で61億円増加して4,625億円となりました。

### ■預金残高の推移



### ■預かり資産

預かり資産残高は、前年同期比で17億円増加して420億円となりました。

当行では、お客さまの多様化する資産運用ニーズなどにお応えするために、投資信託、公共債、個人年金保険等さまざまな金融商品のご提供を行っております。





### 貸出金もお取引先の資金需要にお応えした結果、増加し続けております。

### 貸出金

(中小企業等向け貸出金には個人向け貸出金を含む)

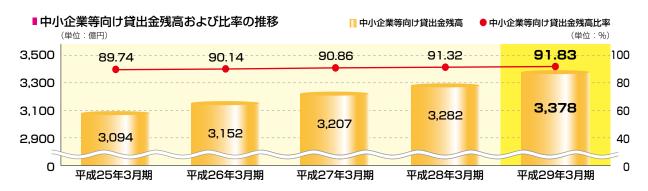
貸出金残高は、前年同期比で85億円増加して3.679億円となりました。

### ■貸出金残高の推移



当行は"地元に親しまれ、信頼される銀行"を目指して、地域の皆さまの資金需要に対して積極的に取り組んでまいりました。特に、地元中小企業および個人の皆さまの資金需要に最大限お応えした結果、中小企業等向け貸出金残高は前年同期比で96億円増加して3,378億円となり、貸出金残高全体に占める比率は91.83%になりました。

今後も引き続き地域金融機関として地域社会の発展に貢献していきたいと考えております。





### 損益の状況は?



### 堅実経営に徹し、毎期確実に利益を計上しております。

### 損益状況

コア業務純益は、12億72百万円となりました。

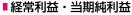
経常利益は、10億9百万円となりました。

当期純利益は、7億5百万円となりました。

当行は昭和26年創立以来66年間黒字決算を続けております。

#### ■コア業務純益







用語の ご説明

コア業務純益

預金や貸出金、為替業務などであげた利益(業務純益)から一時的な変動要因を除いた、銀行の本来業務 での利益です。

銀行が本業を含めて普段行っている継続的な活動から得られる利益です。

経常利益に特別損益と税金等を加減算した最終的な利益です。

# 🔾 自己資本比率はどのくらいなの?



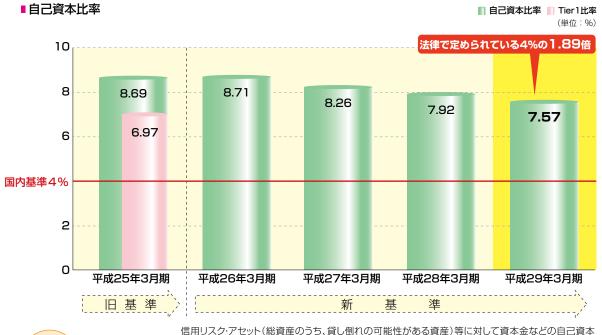
### 国内基準4%を大きく上回る7.57%です。

### ■自己資本比率

銀行の安全性・健全性を示す最も代表的な指標が自己資本比率です。

自己資本比率は国内のみで営業している銀行の場合、国内基準である4%以上の確保が求められております。

平成29年3月期においては、新しい自己資本比率規制(バーゼルⅢ基準)の段階適用による影響や、貸出金が順調に推移したことに伴うリスク・アセットの増加により前年同期比0.35ポイント低下し7.57%となりましたが、 当行の自己資本比率は国内基準4%を大きく上回っており、高い安全性を維持しております。 今後も収益力を高め内部留保を積み上げることにより、自己資本の充実を図ってまいります。



用語のご説明

自己資本比率

Tierl比率

信用リスク・アセット(総資産のうち、貸し倒れの可能性がある資産)等に対して資本金などの自己資本がどれくらいあるかを示す指標です。

なお、平成26年3月期より新しい自己資本比率規制(バーゼルⅢ基準)に基づき算出しております。 自己資本のうち、資本金および剰余金などを基本的項目(Tier1)といい、これを分子として計算した自己 資本比率がTier1比率です。旧基準において定められた指標となります。



### 不良債権の状況は?



### 厳格な資産査定と適切な保全・引当で、資産の健全性維持に努めております。

### ■不良債権

平成29年3月期の金融再生法開示基準による当行の不良債権額は157億98百万円、不良債権比率は4.28%となりました。

### ■ 金融再生法開示基準による不良債権額および不良債権比率の推移



### 【金融再生法開示債権の定義】

用語のご説明

破産更生債権およびこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者 に対する債権およびこれらに準ずる債権。

危 険 債 権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権。

要管理債権

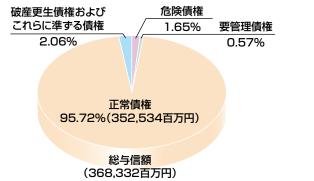
3ヵ月以上延滞債権および貸出条件緩和債権。

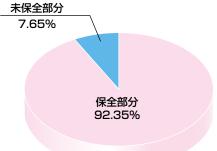
当行は、堅実経営をモットーに信用リスクの管理強化に努め、また「金融検査マニュアル」で示された、 資産査定、引当基準の考え方を踏まえ、自己責任に基づき、かつ外部監査人との合意のもと、十分な貸倒 引当金の繰入を実施しております。不良債権に対しての担保や貸倒引当金による保全率は92.35%で、 残りの部分に対しても自己資本での対応が十分可能です。

今後も皆さま方の資金需要にお応えしながらも、審査、リスク管理を徹底しながら、資産の健全性維持に努めてまいります。

### ■金融再生法開示債権の状況(平成29年3月期)

### ■金融再生法開示債権の保全状況(平成29年3月期)





### ■ 金融再生法開示債権の保全内訳(平成29年3月期)

(単位:百万円)

平	成 29 年 3 月 31 日	破産更生債権および これらに準ずる債権	危 険 債 権	要管理債権	合 計
開	示 債 権 額 (A)	7,576	6,096	2,124	15,798
	対象債権に対する (B) 貸 倒 引 当 金	1,672	834	49	2,556
	担保・保証等による 保 全 額 (C)	5,904	4,904	1,224	12,032
保	全 額 (D=B+C)	7,576	5,739	1,273	14,589
開	示額に対する保全率(D÷A)	100.00%	94.13%	59.95%	92.35%



### 財務諸表は?



### おかげさまで当行は昭和26年創立以来66年間黒字決算を続けております。

### ◎貸借対照表

科 目 金 額 科 目 金 額	(平成29年3月31日現在)			(単位:百万円)
現金預け金 41,956 現 金 36,612 有 価 証 券 94,957 国 債 49,069 地 方 債 3,134 社 債 25,296 株 式 8,843 その他の証券 8,612 貸 出 金 367,905 割 引 手 6,545 事 形 貸 付 23,426 証 書 貸 付 315,957 当 座 海 村 288 外国他店預け 128 外国他店預け 128 外国他店預度 789 未決収収益 398 未 収収益 398 その他の資産 789 未決収 数益 398 その他の資産 349 有形固定資産 13,626 建 土 地 10,445 リース 資産産	科 目	金 額	科 目	金 額
現 金 5,344 預 け 金 36,612 有 価 証 券 94,957 国	資産の部		負 債 の 部	
現 金 5,344 預 け 金 36,612 有 価 証 券 94,957 国 債 49,069 地 方 債 3,134 社 債 25,296 株 式 8,843 その他の証券 8,612 貸 出 金 367,905 割 形 6,545 手 貸 付 23,426 証 書 貸 付 315,957 当 座 為 128 外 国 他 資 産 789 未決 項 収 産 398 その他の資産 349 有 形 回 定	現金預け金	41.956		
預 け 金 36,612				
有価証券 94,957 国		-		
世				
地方債 3,134 社 債 25,296 株 式 8,843 その他の証券 8,612 貸 出 金 367,905 書 形 貸 付 23,426 証 書 貸 付 315,957 当 座 為 替 128 外国他店預け 128 外国他店預け 128 外国他店預け 128 そ の他の資産 789 未決済し債債 826 東部 2,768 土 収 収 益 398 その他の資産 349 有 形 固 定 資 セ 1,203		-		
社 債 25,296 機 渡性 預 金 13,430 21,222 その他の証券 8,612 1,858 表の他の証券 8,612 27 未 1 227 割 引 手 形 貸 付 23,426 証 座 貸 21,976 外 国 位 21,976 外 国 128			定期積金	4,337
株 式 8,843 その他の証券 8,612 貸 出 金 367,905 書 形 6,545 手 形 貸 付 23,426 証 書 貸 付 315,957 当 座 貸 超 21,976 外 国 為 替 128 外国他店預け 128 そ の 他 資 産 789 未決済為替貸 41 未 収 収 益 398 その他の資産 41 未 収 収 益 398 その他の資産 41 未 収 収 益 398 その他の資産 349 有 形 固 定 資 セ 13,626 建 物 2,768 土 地 10,445 リース 資 産 物 2,768 土 地 10,445 リース 資 産 38 その他の利脳度産 373 無 形 固 定 資	地方債			
株 式 8,843 その他の証券 8,612 貸 出 金 367,905 割 引 手 形 6,545 手 形 貸 付 23,426 証 書 貸 付 315,957 当 座 貸 越 21,976 外 国 為 替 128 外国他店預け 128 外国他店預け 128 未 収 収 益 398 未決済替貸 41 未 収 収 益 398 その他の資産 41 表 収 収 益 398 その他の資産 349 有形固定資産 13,626 建 物 1,768 土 地 10,445 リース 資産 373 無形固定資産 161 ソフトウェア 143 その他の無形置度 177 前 払 年 金費 用 1,370 支 払 承 諾 見 返 11,370 支 14,973	社 債	25,296		
表の他の証券 8,612	株 式	8,843		
章 出 金 367,905 未払法人税等 227 未 3 3 3 1 手 形 6,545 手 形 貸 付 23,426 記 書 貸 付 315,957 当 座 貸 越 21,976 外 国 為 替 128 外国他店預け 128 その他の資産 789 未決済為替貸 41 未 収 収 益 398 その他の資産 349 有 形 固 定 資産 物 2,768 土 地 10,445 リース 資産 373 無 形 固 定 資産 161 ソフトウェア 143 その他の無形固定資産 177 前 払 年 登	その他の証券	8.612		
割 引 手 形   6,545   表 払 要 用   847   288   288   音 形 貸 付   23,426   記 書 貸 付   315,957   当 座 貸 越   21,976   外 国 為 替   128   分 国		-		
## 1		-	未 払 費 用	847
書 貸 付 315,957 当 座 貸 越 21,976 外 国 為 替 128 外国他店預け 128 外国他店預け 128 未決済為替貸 41 未 収 収 益 398 その他の資産 349 有形固定資産 13,626 建 物 2,768 土 地 10,445 リース 資産 38 その他の利配度資産 373 無形固定資産 161 ソフトウェア 143 その他の無形固定資産 161 ソフトウェア 143 その他の無形固定資産 177 前 払 年 金 費 用 1,370 支 払 承 諸 見 返 211 貸 倒 引 当 金 △ 4,072		-		
当座貸越       21,976         外国為替       128         外国他店預け       128         未知他店預け       128         未次済為替貸       41         未収収益       398         その他の資産       349         有形固定資産       13,626         建       物2,768         土       地10,445         リース資産       38         その他の有形固定資産       373         無形固定資産       161         ソフトウェア       143         その他の無形固定資産       17         前払年金費用       1,370         支払承諾見返       211         貸倒引当金       4,072         当会時不完成       322         機越利益果余金       1,203         利益準備金       14,973         固定資産種組積立金       13,525         機越利益駅余金       19,525         機越利益剰余金       14,973         固定資産種別余金       13,525         機越利無金       123         本の他の無形固定資産       17         前払年金費用       1,370         大地再評価差額金       4,253         評価・機算差額等合計       8,069         4,253       評価・機算差額等合計         60       1,203         7       1,203		-		
全員   21,976   その他の負債   322   320   32		-		
外国 為 替	当座貸越	21,976		
外国他店預け     128       その他資産     789       未決済為替貸     41       未収な益     398       その他の資産     349       有形固定資産     13,626       建     物2,768       土     地10,445       リース資産     38       その他の所態定資産     349       大の他の所能定資産     349       大の他の所能定資産     13,626       サース資産     38       その他の所能定資産     373       無形固定資産     161       ソフトウェア     143       その他の無形固定資産     17       前払年金費用     1,370       支払承諾見返     211       貸倒引当金     4,072       評価・換算差額等合計     8,069       28,019	外 国 為 替	128		
その他資産 789	外国他店預け	128		
未決済為替貸     41       未 収 収 益     398       その他の資産     349       有形固定資産     13,626       建     物 2,768       土     地 10,445       リース資産     38       その他の有形固定資産     373       無形固定資産     163       イの他の有形固定資産     163       カム 準備金     1,203       利益準備金     1,396       その他利益制余金     14,973       固定資産組織社会     532       州 近種東丘線社立金     13,525       線越利益剰余金     13,525       線越利益剰余金     915       自己株式     △ 123       株立資本     17       前払年金費用     1,370       支払承諾見返     211       貸倒引当金     △ 4,072       神(資産の部合計     28,019		789		826
末 収 収 益 398 その他の資産 349 有形固定資産 13,626 建 物 2,768 土 地 10,445 リース資産 38 その他の利産産 373 無形固定資産 161 ソフトウェア 143 その他の無形固定資産 17 前払年金費用 1,370 支払承諾見返 211 貸倒引 当 金 △ 4,072		41		
その他の資産   349     (有形固定資産   13,626   2,768   2,768   1,203   資本 東 備金   1,203   資本 東 備金   1,203   利益 東 備金   1,203   利益 東 備金   1,396   その他の有形固定資産   373   田形固定資産   161   以フトウェア   143   その他の無形固定資産   17   前払年金費用   1,370   支払承諾見返   211   貸倒引当金   △4,072   44   253   平面・換算差額等合計   4,253   平面・換算差額等合計   4,253   平面・換算差額等合計   3,069   28,019				
				465,014
建     物     2,768       土     地     10,445       リース資産     38       その他の有形固定資産     373       無形固定資産     161       ソフトウェア     143       その他の無形固定資産     17       前払年金費用     1,370       支払承諾見返     211       貸倒引当金     4,072       資本準備金     1,396       その他利益剰余金     14,973       固定資産圧解積立金     13,525       繰越利益剰余金     915       自己株式     123       株立資本合計     3,816       土地再評価差額金     4,253       評価・換算差額等合計     8,069       純資産の部合計     28,019				2,500
土 地 10,445     リース資産 38     その他の有形固定資産 373     無形固定資産 161     ソフトウェア 143     その他の無形固定資産 17     市払年金費用 1,370     支払承諾見返 211     貸倒引当金 △4,072     オース資産 38     その他利益剰余金 14,973     周定資産圧縮積立金 532     規裁利益剰余金 915     自己株式 △123     株主資本合計 19,949     その他有証券評価差額金 4,253     評価・換算差額等合計 8,069     純資産の部合計 28,019		-	資本剰余金	
リース資産 38 その他の有形固定資産 373 固定資産圧縮積立金 532 別途積立金 13,525 以フトウェア 143 その他の無形固定資産 17 株主資本合計 19,949 その他の無形固定資産 17 株主資本合計 19,949 での他の無形固定資産 17 株主資本合計 19,949 での他の無形固定資産 17 株主資本合計 19,949 での他有証券評価差額金 4,253 評価・換算差額等合計 4,253 評価・換算差額等合計 8,069 純資産の部合計 28,019	建物	2,768		
その他の有形固定資産 373 日定資産工総積立金 532 無形 固定資産 161 別途積立金 13,525 繰越利益剰余金 915 自己株式 △123 存の他の無形固定資産 17 株主資本合計 19,949 前払年金費用 1,370	土 地	10,445		
その他の有形固定資産 373 固定資産圧縮積立金 13,525 別途積立金 13,525 規越利益剰余金 915 自 己 株 式 △ 123 株主資本合計 19,949 ぞの他有証券評価差額金 4,253 評価・換算差額等合計 8,069 純資産の部合計 28,019	リース資産	38		
無形固定資産 161 別途積立金 線越利益剰余金 915 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	その他の有形固定資産	373		
ソフトウェア       143       繰越利益剰余金       915         も 己株式       △123         株主資本合計       19,949         前払年金費用       1,370       その他有証証評価差額金       3,816         支払承諾見返       211       土地再評価差額金       4,253         貸倒引当金       △4,072       純資産の部合計       28,019	無形固定資産	161		
その他の無形固定資産     17       前 払 年 金 費 用     1,370       支 払 承 諾 見 返     211       貸 倒 引 当 金 △ 4,072     本 会 人 4,072       自 己 株 式 △ 123       株 主 資本 合 計     3,816       土地再評価差額金     4,253       評価・換算差額等合計     8,069       純資産の部合計     28,019				
前 払 年 金 費 用 1,370				
支払承諾見返     211     土地再評価差額金     4,253       貸倒引当金     △4,072     評価・換算差額等合計 8,069       純資産の部合計 28,019				
貸倒引当金 △ 4,072 純資産の部合計 28,069		-		
賃 倒 引 当 金 △ 4,0/2 純資産の部合計 28,019				
	貸倒引当金	△ 4,072		
	資産の部合計	517,033		

### ○損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:百万円)

					(単位:百万円)
	科	目		金	額
経	常	収	益		9,698
資	金道	重 用 収	益		8.241
貸	出	金 利	息		7,076
有		券 利 息 配			1,138
預	け	金利	息		26
そ	の他		利息		0
役	務取	引等川			1.028
受	77. 人 法	· 替 手 :	<b>X</b> 型数料		351
そ	の他	の役務	収益		677
7	の他		又益		111
外	国法		X 並 買 益		2
			-		_
商					0
国	债 等		却益		108
そ	の』他	経常川	. –		316
株	式	等 売 劫			91
そ	の他		収 益		224
経	常	費	用		8,689
資		周 達 費			401
預	金		息		390
譲	渡		利息 息		10
債		計取 引 支 払	利 息		0
借	用	金 利	息		0
そ	の他	の支払	利息		0
役	務取	引等	費 用		957
支	払 法	<b>替手</b>	数料		83
そ	の他	の 役 務	費用		873
そ	の他	業務	<b>東</b> 用		42
国	債 等	債 券 売	却損		42
営	業	経	費		6,634
そ	の他	経常	<b>東</b> 用		653
貸	倒 引		入額		386
貸	出	金 償	却		0
株	式	等 売 却			2
7	の他		費用		264
経	常	利	益		1,009
特	別	利	益		51
固	定資	産 処 タ			51
特	別	損	, — 失		2
固	定資	産 処 タ			2
税引	一前一当		利益		1,058
法人和		民税及び事			359
法人		等調整			△ <b>7</b>
法	人税		- 欧 _ 計		352
当	期	純利	益		705
	793	ተ መ			, 00

# ○ 株主資本等変動計算書(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位	:	百万円)
-----	---	------

				株	主 資	本			
		資本剰余金		利	益 剰 余	金			
	資本金			そ	の他利益剰余	金	되 왕의 소	自己株式	株主資本
	貝华亚	資本準備金	利益準備金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		合計
当 期 首 残 高	2,500	1,203	1,396	536	12,625	1,268	15,826	△ 122	19,407
当期変動額									
剰余金の配当						△ 162	△ 162		△ 162
当期 純利益						705	705		705
自己株式の取得								△ 0	△ 0
固定資産圧縮積立金の取崩				△ 4		4	_		_
別途積立金の積立					900	△ 900	_		_
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	_	_	_	△ 4	900	△ 352	543	△ 0	542
当 期 末 残 高	2,500	1,203	1,396	532	13,525	915	16,369	△ 123	19,949

	評	評価・換算差額等			
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計	
当 期 首 残 高	4,069	4,253	8,323	27,730	
当期 変動額					
剰余金の配当				△ 162	
当期 純利益				705	
自己株式の取得				△ 0	
固定資産圧縮積立金の取崩				_	
別途積立金の積立				_	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 253	_	△ 253	△ 253	
当期変動額合計	△ 253	_	△ 253	288	
当期末残高	3,816	4,253	8,069	28,019	



### 金融円滑化の取組み状況は?

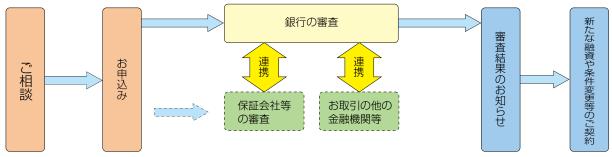


地域の中小企業や個人事業主の皆さまおよび住宅ローンをご利用のお客さまを - トする方針や体制を整備し、金融円滑化への取組みを強化しております。

当行は、お客さまからの新たな融資のご相談や貸付条件変更等のご要望・ご相談に、迅速かつ適切に対応 するための体制を敷いております。

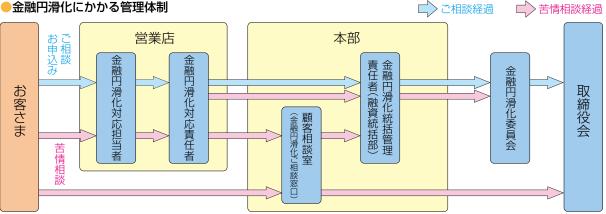
### 体制整備の概要

新たな融資や条件変更等のお取扱い手順



- ※ご相談やお申込みは営業店の金融円滑化ご相談窓口および本店営業部の住宅ローン窓口でお受けします。
- ※ご相談やお申込みに関する苦情·ご相談は営業店の金融円滑化ご相談窓口または本部内の顧客相談室にお申し付けください。

### 金融円滑化にかかる管理体制



お取引店もしくは ・お問合せ先

顧客相談室「金融円滑化苦情相談窓口」フリーダイヤル 0120-198-500

(受付:月曜日から金曜日 午前9時~午後5時 銀行休業日を除きます)

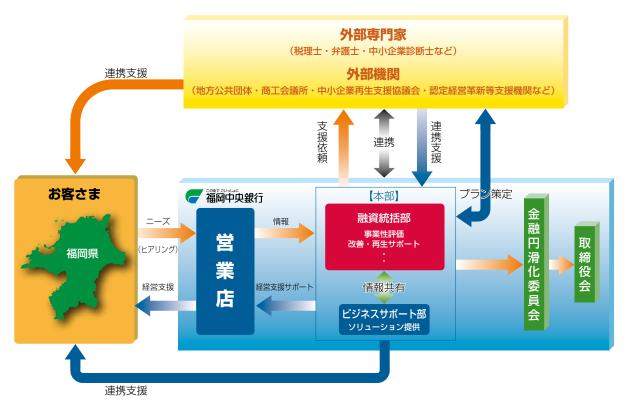


### 中小企業の経営改善のためにどのように取組んでいるの?

### 方針や態勢を整備・強化して、中小企業の経営を最大限サポートしております。

当行はかねてより、地域の中小企業や個人事業主のお客さまに対して経営支援に積極的に取組んでまいりま したが、さらにお客さまを最大限サポートする態勢を強化するとともに、方針および態勢を整備し、中小企業 経営支援に取組んでおります。平成28年4月に融資統括部内に「事業性評価室」を新設し、お客さまの事業 内容や成長可能性を適切に評価するとともに本部・営業店が一体となり、外部専門家や外部機関とも連携を図 りながら、お客さまへのコンサルティング機能を発揮すべく態勢整備の充実を図っております。

### 中小企業の経営支援体制整備の概要





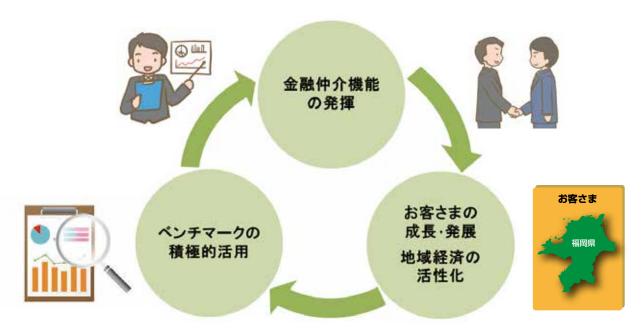
### 金融仲介機能の発揮のためにどのように取組んでいるの?



金融仲介機能のベンチマークを積極的に活用し、中小企業や個人事業主のお客さまの成長・発展、地域経済の活性化に貢献しております。

当行では、平成28年9月に金融庁から公表された「金融仲介機能のベンチマーク」を積極的に活用し、中小企業や個人事業主のお客さまのニーズや経営課題に対応した適切な解決策をご提案することにより、地域金融機関としての金融仲介機能を十分発揮し、お客さまの成長・発展、地域経済の活性化に貢献しております。

### 当行の取組み方針について





### 地域の活性化のためにどのように取組んでいるの?

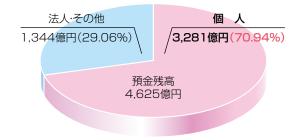
### A 預金は個人のお客さま、 貸出金は地元中小企業等向けが中心です。

(平成29年3月31日現在)

### ↑ 個人預金残高の比率

個人預金残高は3,281億円であり、預金残高全体に占める比率は70.94%となっております。

■個人預金残高の比率(譲渡性預金を含む)



### 2 中小企業等向け貸出金残高の比率

中小企業等向け貸出金残高は3,378億円であり、貸出金残高全体に占める比率は 91.83% となっております。

■中小企業等向け貸出金残高の比率 (個人向け貸出金含む)



### A 地域の活性化につながる多様なサービスを ご提供しております。

### 「講演会」「交歓会」の開催による地域の 皆さまへの経済活動の促進と交流に貢献

毎年1月には著名人、有識者をお招きし、政治・経済・社会等の幅広いテーマで講演会を行っております。また、地域の企業や個人の皆さまの交流に貢献するために交歓会も開催しております。

- 開催日 平成29年1月20日(金)
- テーマ 「これからの時代のマネジメント とリーダーシップ」
- 講 師 佐々木 常夫氏 (元東レ経営 研究所社長)

### 2 「次世代育成支援型住宅ローン」の取扱い

新婚家庭および子どもを育てる家庭向けに金 利負担を軽減した住宅ローン**「次世代育成支援 型住宅ローン**」の取扱いをしております。

また、「**エコ住宅ローン」**(本誌 16ページに記載)との組合せにより、さらに金利の引下げをいたします。

- ●「次世代育成支援型住宅ローン」
  - 『ようこそ新婚さん』
  - **●**『すこやかファミリー』



 お問合せ先 お近くの窓口もしくは 営業統括部 フリーダイヤル 0120-675-430 TEL 092-751-4667

(受付:月曜日から金曜日 午前9時~午後5時 銀行休業日を除きます)



### 地域の活性化のためにどのように取組んでいるの? (地域の皆さまの豊かなくらしのお手伝い)

## A

### 地域の皆さまの豊かなくらしのお手伝いと、中小企業の経営支援を行っております。

### **<sup>1</sup> 本店アトリウムで保険・住宅ローン相談会実施**

本店 1 階のアトリウムでは、保険や住宅ローンの相談を受付ております。

ご相談・分析・提案は、すべて無料です。 どうぞ、お気軽にご予約・ご来店ください。

### ●『福中銀・FP 保険プラザ』

当行と保険代理店(FPアソシエイツ&ファイナンシャルサービシズ株式会社)により、ライフプラン作成をはじめ、保険の見直しや資産運用等、様々なアドバイスや提案を行っております。

福中銀・FP保険プラザ (予約制) 場所:本店アトリウム 営業時間:月曜日から土曜日 午前10時~午後5時 (日曜・祝日等、月曜日から土曜日の正午~午後1時は休み)

### 予約専用電話

092-751-5171

(受付:月曜日から土曜日 午前10時~午後5時 銀行休業日を除きます)

### ●『住宅ローン休日相談』

毎月第1・第3土曜日に、住宅の新築・購入・借換などを検討されている方を対象にした予約制の「住宅ローン休日相談」を行っております。

現在、当行とお取引がない方や返済条件の変更を希望される方もお気軽にご連絡ください。

住宅ローン休日相談(予約制)場所:本店アトリウム 営業時間:毎月第1:第3土曜日 午前10時~午後5時 予約専用フリーダイヤル 0120-196-290

/受付:月曜日から金曜日 午前9時~午後5時 第1・第3土曜日 午前10時~午後5時 当日のご予約も受付ております。(銀行休業日を除きます)



### 2 「MUSBO元気塾」「経営者育成塾」による 次世代経営者の育成支援

次世代経営者や事業承継予定者および若手経営者を対象に講演会や勉強会、懇親会を開催し、経営者の育成支援や企業間交流、事業発展のお手伝いをしております。

・お問合せ先 ビジネスサポート部

TEL 092-751-4532

(受付:月曜日から金曜日 午前9時~午後5時 銀行休業日を除きます)



### 「ふくちゅうぎん経営塾21WEB倶楽部」で 事業発展のお手伝い

当倶楽部は、経営者・事業後継者および企業 経営のノウハウを修得したいと考えている方々 に、インターネットを活用して、日常の経営実 務に役立ち、ビジネスチャンスに直結する様々 な情報をタイムリーにご提供し、事業発展のお 手伝いをしております。

・お問合せ先 ビジネスサポート部





### 社会貢献にはどのように取組んでいるの?



### 環境問題に配慮するとともに、福祉施設への寄付を行っております。

### 1 環境配慮型住宅に対する住宅ローンの 金利負担を軽減

環境配慮型住宅の新築・購入・増改築および 借換をされるお客さまを対象に、当行取扱いの 住宅ローンより金利を引き下げる「エコ住宅ローン」の取扱いをしております。

また「次世代育成支援型住宅ローン」(本誌 14 ページに掲載)との組合せにより、さらに金利の引下げをいたします。

- ●「エコ住宅ローン」
  - 『オール電化住宅ローン』
  - 『ホットメリット住宅ローン』



お問合せ先 お近くの窓口もしくは
 営業統括部 フリーダイヤル 0120-675-430
 TEL 092-751-4667

(受付:月曜日から金曜日 午前9時~午後5時 銀行休業日を除きます)

住宅ローン休日相談(予約制)場所:本店アトリウム 営業時間:毎月第1:第3土曜日 午前10時~午後5時 予約専用フリーダイヤル 0120-196-290

/受付:月曜日から金曜日 午前9時~午後5時 第1・第3土曜日 午前10時~午後5時 当日のご予約も受付ております。(銀行休業日を除きます)

### 2人や環境に配慮した通帳の取扱い

当行のマスコットキャラクターMUSBOと MUSBOフレンズを登場させ、視覚障がいのあるお客さまや高齢のお客さまに配慮したユニバー サルデザイン通帳を採用しております。

また素材は、表紙に紙クロスを採用することで リサイクル適正や廃棄適正を向上させ、植物由 来のインキを使用した環境にも配慮した通帳で す。





### 3 クレジット一体型ICキャッシュカード 「MUSBOカード」の収益金の一部を寄付

「MUSBOカード」のコンセプトは絆を「結ぼ!」です。そのためお客さまとの結びつきにとざまらず、MUSBOカードを通じて社会貢献に参画し、社会との結びつきを深めたいと思い、カードからの収益金の一部を在宅心身障がい児(者)療育訓練施設「やすらぎ荘」に寄付いたしました。





MUSBOカード

### 安心してお取引いただくために、お客さまに注意喚起を行うとともに、 さまざまな対策に取組んでおります。

### **「 インターネットバンキングによる不正送金への対応**

### セキュリティ強化への取り組み

当行は、インターネットバンキングによる不正送 金への防止対策として、一度限り有効な「ワンタイ ムパスワード」を導入するとともに、振込時に電子 メールにてお客様にご連絡する等安全性を高めてお ります。

また、不正送金対策ソフト(Fish Wall)を無料 で配布しております。

### ■ 被害にあわないために(お客さまへの注意喚起)

〈お客さまに、講じていただくヤキュリティ対策〉

- ①当行が導入しているセキュリティ対策を実施す る(ワンタイムパスワード等)
- ②OSやブラウザ等、インストールされているソフ トを最新の状態に更新する
- ③メーカーのサポート期限が経過したソフトの使用 を停止する
- ④ヤキュリティ対策ソフトを導入するとともに、最 新の状態へ更新する
- ⑤パスワード類は厳重に管理し、定期的に変更する

### 被害にあわれた時のご連絡先

• 月曜日から金曜日 午前9時~午後5時

### お取引店または当行本支店

(電話番号は裏表紙「店舗·ATMのご案内 | をご覧ください)

•銀行休業日および上記以外の時間帯

福岡中央銀行CD監視センター

TEL 092-751-5036

### 2 ニセ電話詐欺への対応 (振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺)

### 被害防止のための声掛け、心配り

窓口で振込依頼を受付した際などに、お客さまへ 二セ電話詐欺被害防止のための声掛け、心配りを徹 底しております。また、警察と連携した取組みとして、 高額の現金を持ち帰られるお客様に対しては、アン ケートを用いて聞き取りを行うなど、被害発生防止 に努めております。

### 被害にあわないために

- 電話、郵便等により高額の現金を預金口座等に 「振り込め」というものについては、「すぐに振り 込まない。一人で振り込まない。1 でください。
- ・電話を切った後、必ず本人やその家族、勤務先等 と連絡を取り、事実を確認しましょう。

### 万一、被害にあわれたとき

直ちに警察と振込先の金融機関へご連絡し、振り 込んだ預金口座の利用停止を求めてください。

被害にあわれ、当行の口座に振り込みをされた方 は下記までお申し出ください。

### 振り込め詐欺救済法による被害金返還請求 などに関するお問合せ先

事務部 TEL 092-751-4470

(受付:月曜日から金曜日 午前9時~午後5時 ただし、銀行休業日を除きます)

### **ろ キャッシュカード・通帳の偽造・盗難への対応**

### ATMのセキュリティ強化

ATMの画面に覗き見防止の遮光フィルムを貼 付し、後方確認ミラーも設置しております。

またお客さまご自身が、ATMで暗証番号や 1 日 1 口座あたりのご利用限度額を変更いただけま す。その際、生年月日など類推されやすい暗証番 号の登録を制限しております。

### 被害にあわないために

- キャッシュカード・通帳の保管にご注意ください。
- ・暗証番号は、他人に類推されやすい番号を避け、 定期的に変更されることをお勧めします。

#### カード・通帳・印鑑等をなくされた時のご連絡先

• 月曜日から金曜日 午前9時~午後5時

#### お取引店または当行本支店

(電話番号は裏表紙「店舗·ATMのご案内 | をご覧ください)

•銀行休業日および上記以外の時間帯

#### 福岡中央銀行CD監視センター

TEL 092-751-5036

### 役員のご案内

	(十成 2 9 平 3 月 3 1 日 現 任)
取締役会長(代表取締役)	末 松 修
取締役頭取(代表取締役)	古 村 至 朗
専務取締役(代表取締役)	桒 原 学
常務取締役	國 松 利 行
常務取締役	中島健二
常務取締役	井 桁 善 廣
常務取締役	布 施 圭一郎
取 締 役	藤原俊文
取 締 役	石 塚 昭 二
取 締 役	草場勇次
取 締 役 (非常勤)	倉 富 純 男
取 締 役 (非常勤)	林 田 ス マ (本名 平田 スマ)
常任監査役 (常 勤)	力 丸 光 典
監 査 役 (非常勤)	永 利 新 一
監 査 役 (非常勤)	鎮 西 正 直
監 査 役 (非常勤)	道永幸典

(注) 取締役倉富純男氏および林田スマ氏は、社外取締役 であります。

監査役永利新一氏、鎮西正直氏および道永幸典氏は、 社外監査役であります。

### 株式のご案内

- (平成29年3月31日現在) 1.事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
  - 2. 定時株主総会 毎年6月
  - 3. 基 準 В

定時株主総会 毎年3月31日 期 末 配 当 毎年3月31日 中 間 配 当 毎年9月30日

4. 株主名簿管理人・連絡先

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)

5. 公告の方法 電子公告により当行ホームページに掲載し ます。

> (http://www.fukuokachuo-bank.co.jp) ただし、事故その他やむを得ない事由が生 じたときは、日本経済新聞および福岡市に おいて発行する西日本新聞に掲載します。

### 【お知らせ】

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等 につきましては、証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券 会社へ、証券会社をご利用でない株主さまは、特別口座の口座管 理機関である三菱UFJ信託銀行へお申出ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、 上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せく
- ・未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支 払いいたします。

### 店舗・ATMのご案内

(平成29年6月1日現在)

店舗-	- 覧		【金融機関コード 0582】	<ul><li>休日稼働時間は土曜日、日</li></ul>	曜日、祝日の8:00~20:00です。
店舗					ATM稼働状況
コード	店 舗 名	郵便番号	住所	電話番号	平日 休日稼働
001	本店営業部	₹810-0041	福岡市中央区大名二丁目12-1	092-751-4433	8:00~21:00
002	清 川 支 店	〒810−0005	福岡市中央区清川一丁目12-3	092-521-0531	9:00~18:00
031	平尾支店	₹810-0014	福岡市中央区平尾二丁目19-22	092-531-4635	8:00~20:00
004	博 多 支 店	₹812-0026	福岡市博多区上川端町3-4	092-281-5107	8:00~21:00
026	博多駅東支店	₹812-0013	福岡市博多区博多駅東一丁目1-25	092-411-7461	8:00~21:00
042	筑紫通支店	₹812-0893	福岡市博多区那珂一丁目22-3	092-451-2851	8:00~20:00
006	雑餉隈支店	₹812-0878	福岡市博多区竹丘町二丁目1-5	092-581-3731	8:00~20:00
005	馬出支店	〒812−0054	福岡市東区馬出二丁目22-21	092-651-6961	8:00~20:00
027	香 椎 支 店	<del>1813−0013</del>	福岡市東区香椎駅前二丁目21-18	092-681-2136	8:00~20:00
003	西 新 支 店	₹814-0002	福岡市早良区西新五丁目1-38	092-821-3061	8:00~21:00
039	室見駅前出張所	₹814-0015	福岡市早良区室見四丁目24-21	092-851-4344	8:00~20:00
032	原 支 店	₹814-0022	福岡市早良区原六丁目21-31	092-851-6261	8:00~20:00
030	長尾支店	₹814-0123	福岡市城南区長尾一丁目17-10	092-861-0211	8:00~20:00
033	七隈支店	₹814-0133	福岡市城南区七隈三丁目1-24	092-862-3871	8:00~20:00
036	新室見支店	₹819-0025	福岡市西区石丸一丁目14-12	092-882-0711	8:00~20:00
016	野間支店	∓815-0041	福岡市南区野間一丁目11-31	092-541-4534	8:00~20:00
028	大橋 支店	₹815-0033	福岡市南区大橋三丁目27-18	092-541-6365	8:00~20:00
037	<u>桧原支店</u>	∓811−1355	福岡市南区桧原一丁目33-31	092-512-8911	8:00~20:00
038	鶴田支店	₹811-1352	福岡市南区鶴田二丁目22-5	092-565-7398	8:00~20:00
046	<u>志免支店</u>	₹811-2207	糟屋郡志免町南里四丁目2-4	092-937-1211	8:00~20:00
045	<u>前原支店</u>	<del>7</del> 819−1116	糸島市前原中央一丁目5-1	092-324-4371	8:00~20:00
029	二日市支店	T818-0072	筑紫野市二日市中央二丁目9-7	092-922-6731	8:00~20:00
034	自由ヶ丘支店	<del>₹811-4163</del>	宗像市大字自由ヶ丘五丁目975-11	0940-33-3321	8:00~20:00
035	須 玖 支 店	T816-0863	春日市須玖南三丁目32-3	092-572-1321	8:00~20:00
040	大利支店	T816-0952	大野城市下大利一丁目1-13	092-581-6051	8:00~20:00
041	ひまわり台出張所	T818-0134	太宰府市大佐野六丁目2-8	092-925-9771	8:00~20:00
007	<u>小倉支店</u>	T803-0812	北九州市小倉北区室町二丁目6-1	093-561-4985	8:00~20:00
008	門司支店	<u>∓801−0851</u>	北九州市門司区東本町一丁目2-10	093-321-3861	8:00~20:00
009	<u> </u>	T804-0082	北九州市戸畑区新池二丁目10-11	093-871-4524	9:00~18:00
011	若 松 支 店	T808-0034	北九州市若松区本町二丁目2-21	093-761-4723	8:00~20:00
025		T806-0026	北九州市八幡西区西神原町2-30	093-631-4538 0930-23-2381	8:00~20:00 8:00~20:00
017		T824-0003	行橋市大橋三丁目6-7	0930-23-2381	8:00~20:00
013		T820-0040		0949-22-2110	8:00~20:00
014		T822-0017		0949-22-2110	8:00~20:00
020	<u>田川支店</u> 久留米支店	T830-0012	田川市日の出町3-5 久留米市日吉町5-45	0942-33-7391	8:00~20:00
043		T839-0809		0942-33-7391	9:00~18:00
021	大 牟 田 支 店	T836-0842	大牟田市有明町二丁目2-14	0944-52-4246	8:00~20:00
022	大 川 支 店	T831-0016		0944-87-3200	9:00~18:00
023	八 女 支 店	T834-0063	八女市本村425-237	0943-23-2181	8:00~20:00
024	<u>八 ヌ ヌ 店</u> 甘 木 支 店	T838-0068	- バタボート - バタボート - バタボート - バタボート - 1840-1	0946-22-3900	8:00~20:00
	外自動サービスコ-		稼働コーナー 8:00~21:00(南片江テングッド片江		
<福	岡市中央区>	西鉄福岡駅2 福岡市鮮魚市		<春日市> <筑姕野市>	春日市役所 筑紫野市役所

<福岡市中央区> <福岡市博多区>

<福岡市城南区>

<糟屋郡志免町>

<糸島市>

福岡市鮮泉市場会館1階 地下鉄博多駅筑紫口地下1階コンコース 福岡合同庁舎1階 千鳥橋病院

T局偏例院 南片江テングッド片江ビル1階 志免町役場

 <春日市> <筑紫野市> <行橋市> <田川市> <直方市> 春日市役所 筑紫野市份所 行橋市市役所 田川川市立病院 直方市役所 朝倉市役所

<朝倉市>

携帯電話·スマートフォンはこちらからアクセスー







福岡中央銀行総合企画部

〒810-0041 福岡市中央区大名二丁目12番1号 電話番号 092-751-4431(代)

ホームページ http://www.fukuokachuo-bank.co.jp